



▲事業所では、約20名の方が絵を描いたり、模型を作ったり、それぞれの活動に集中しています

平日の日中は、障害のある方がアートに関わる仕事を通して自立

青葉区一番町のアーケード街に面したビル内にある「アート・インクルージョン・ファクトリー」は、一言では言い表せない、多彩な活動が生み出される場所です。「障害の有無や年齢、性別、国籍などの違いを超え、アートを通じてみんなでまちを元気に楽しくしよう」と活動が始まりました

多様な表現が生まれる場所

一般社団法人アート・インクルージョンが運営する「アート・インクルージョン・ファクトリー」を訪ね、講師や職員、イベントに参加する方々にお話を伺いました。

古今東西 ぐんぐん 行きます!

郡市長がさまざまな現場を訪問し 市民の皆さまの活動の様子などをお伝えします

創造と交流の拠点に

アート・インクルージョンでは、いろいろな人々にここに来てほしい、気軽に交流や活動ができる場になればと、平日夜や土・日曜日に、事業所内をイベントスペースとして貸し出しています。月1回開催されるマルシェでは、事業所で作られるアート作品の販売のほか、ハンドメイド作家の出店も。職員の高橋尚子さんは「作家さんの中には子育て中のお母さんが多くいます。限られた時間の中でも、趣味や特技を生かして活躍できる場にしたい」と、ハンドメイド作家の工藤千也子さんは「子どもたちが思う存分遊べるスペースもあり安心してマルシェに参加できます。アートにあふれた楽しい場所です、刺激を受けています」と話してくださいます。一番町や本町の商店街と連携したイ

**団体紹介**

一般社団法人アート・インクルージョン

平成22年発足、平成26年法人設立／青葉区一番町3-8-14 スズキアバンティビル3F  
／ホームページ<https://art-in.org/>







村上タカシさん 門脇篤さん 佐々木桂さん 高橋尚子さん 工藤千也子さん

「あらゆるものを包み込むまちに」 アートを軸にしてあらゆるものを優しく包み込みながら、活動が広がっている様子を聞かせていただき、私も大変刺激を受けました。多様なものを受け入れ、他者とのつながりを大切にす。このような場所が増えていくと、さらにまちが生き生きと、魅力的になるのではないのでしょうか。自由で多彩な表現があふれるこの場所に、皆さんも、ぜひ足を運んでみてください!

あらゆるものを包み込むまちに

イベントも行っており、職員の佐々木桂さんは「日々の活動やそこから生まれる作品に価値があり、それを発信することで多くの人に知ってほしい」と話されます。交流は国内だけでなく、海外にも及ぶそう。村上さんは「さまざまな違いを超え、あるいは違い自体をプラスに捉え、ここを拠点にさまざまな人や場所がつながっていったら」と、今後の展望を語ってくださいました。